

不退転

生活目標の発表

第 36 号
東江中学校
校長 神元 勉

■5月の生活目標の反省…玉城 和弥



生活向上委員会が実施している

「正しい身なりで、明るい挨拶をしようキャンペーン」の良い点と改めたい点を発表します。

初めに良い点は、
①全体平均が90%で、達成率が高かったこと。

②1学年と3年2組の平均が高かったこと。

次に改めたい点は、2学年が、全体平均より低いこと。

以上の結果から

①1学年は、緊張感を持っていて、学年の全体平均が高かったことです。

②2学年は、中堅学年として、1学年の手下となるようもっと頑張りましょう。

③3学年は、後半は良くなっていますが、前半は、最上級生としての自覚が足りなかったようです。

最後に、生活向上委員は、朝のあいさつ運動と放課後の戸締まりチェックをしっかり行ってください。

■6月の生活目標の発表…兼浜 穂乃栲

6月の生活目標は、『つなげて広げる 知恵の和』です。取組として、「学びのWeek」と「グループスタディタイム」を行います。

「学びのWeek」とは、『立腰・黙想』や授業の雰囲気良くなるよう、学力向上委員で呼びかけをする取組で、6月12日の月曜日から16日の金曜日までの1週間行います。

「グループスタディタイム」では、学力向上委員会が用意した問題を14日水曜日の朝の読書の時間にグループで解いてもらいます。

取組が良かった学級には、賞品を用意しているので、みんなで協力して頑張ってください。

野球、宜中に惜敗

10日土、かいぎんスタジアム国頭において、野球の準決勝が行われ、全校体制による大応援団を繰り出しましたが、宜野座中学校に惜しくも、2対4で敗れました。

■準決勝では、逆転負けで残念ながら、決勝進出とはなりませんでしたが、しかし、生徒たちの様子は、自信に満ちあふれ、「県大会では目標を達成できるよう頑張ろう。」等の声が聞こえてきました。そして、何よりも今大会最多の応援団には、



とても感謝しています。これからも応援されるチームであり続けるために、日頃の学校生活等で気配り、目配りができるよう頑張ります。

(野球部顧問・上間寿樹)

■東江中の応援席は、満員で宜野座中戦は、とても盛り上がりました。東江中が2点取った時は、「勝った」と思いましたが、惜しくも負けてしまいました。だけど、諦めない不退転の精神で頑張っていた選手たちは、すごいと思いました。これこそ、東江中の野球部だと思えました。県大会に向けて、これからも頑張ってください。

(応援団・比嘉 稜)

ちょっといい話 ③



大北地区で赤い向日葵が咲いてるってよ!!